

お願い

- 開催内容や開催方法に変更が生じた場合や、台風等の悪天候や自然災害により緊急に中止せざるを得ない場合は鹿児島県人権・同和教育研究協議会のホームページでお知らせします。
- 発熱や体調不良時には参加をお控えください。
- 施設内でのマスク着用は個人の判断となります。必要に応じて着用してください。
- ほとんどの会場は駐車場を利用できません。公共交通機関もしくは近隣の有料駐車場などをご利用ください。
- 開会行事・講演は、手話通訳を行います。要約筆記の希望がありましたら、7月24日（月）までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
- 開会行事・講演中は、呼び出しはできません。
- 人権・同和教育関係の図書を展示いたします。
- 1日め（8/8）は、当日の朝、弁当注文を受け付けます。2日め（8/9）は弁当の注文はありません。各自でご用意ください。

会場図

- A 宝山ホール
- B 鹿児島県歴史・美術センター黎明館
- C 県立図書館
- D 鹿児島県教職員互助組合会館
- E 国際交流センター



主催 鹿児島県人権・同和教育研究協議会
 後援 鹿児島県 鹿児島県教育委員会 鹿児島市 鹿児島市教育委員会 鹿児島県市長会 鹿児島県町村会
 鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会 鹿児島県連合校長協会 鹿児島県PTA連合会 鹿児島市PTA連合会
 鹿児島県国公立幼稚園・こども園協会 社会福祉法人鹿児島県保育連合会 一般社団法人鹿児島県私立幼稚園協会
 鹿児島市保育園協会 鹿児島県私立中学高等学校協会 社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会
 鹿児島県隣保館連絡協議会 鹿児島県地域女性団体連絡協議会 鹿児島県公民館連絡協議会
 鹿児島県子ども会育成連絡協議会 鹿児島県青年団協議会 浄土真宗本願寺派鹿児島教区教務所
 真宗大谷派鹿児島教務所 真宗興正派鹿児島教区教務所 日本キリスト教団鹿児島地区
 「同和」問題にとりくむ鹿児島県宗教者連絡協議会 NHK鹿児島放送局 MBC 南日本放送 KTS鹿児島テレビ
 KKB 鹿児島放送 KYT鹿児島読売テレビ 奄美テレビ放送株式会社 朝日新聞社 毎日新聞鹿児島支局
 西日本新聞社鹿児島支局 読売新聞西部本社 南海日日新聞社 奄美新聞社 鹿児島女子短期大学
 国立大学法人鹿児島大学 鹿児島国際大学 国立大学法人鹿屋体育大学
 鹿児島純心女子大学 鹿児島純心女子短期大学 鹿児島ホテル短期大学
 鹿児島工業高等専門学校 九州職業能力開発大学校附属川内職業能力開発短期大学
 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島職業能力開発促進センター 鹿児島県教職員組合
 鹿児島県高等学校教職員組合 日本労働組合総連合会鹿児島県連合会 自治労鹿児島県本部
 鹿児島県護憲平和フォーラム 部落解放同盟鹿児島県連合会 部落解放共闘鹿児島県民会議
 部落解放・人権政策確立要求鹿児島県実行委員会 あらゆる差別をなくす鹿児島県民会議
 ハンセン病問題市民会議かごしま NPO法人ハンセン病問題の全面解決を目指して共に歩む会
 日本人遺華孤児鹿児島会 NPO人権を守る会かごしま（含む申請中）



問い合わせ先
 鹿児島県人権・同和教育研究協議会事務局
 〒890-0005 鹿児島市下伊敷1丁目2-13
 TEL 099-218-9310 FAX 099-229-8849
 E-mail ka-dokyo1976@sirius.ocn.ne.jp
 URL <https://kadokyo19hera76.com/wordpress/>

7月14日（金）より、Web上での申し込みを開始します。
 （会場への参加については、定員になり次第切ります）

※ 申し込みの際の個人情報は、講座運営上の目的以外には使用いたしません。

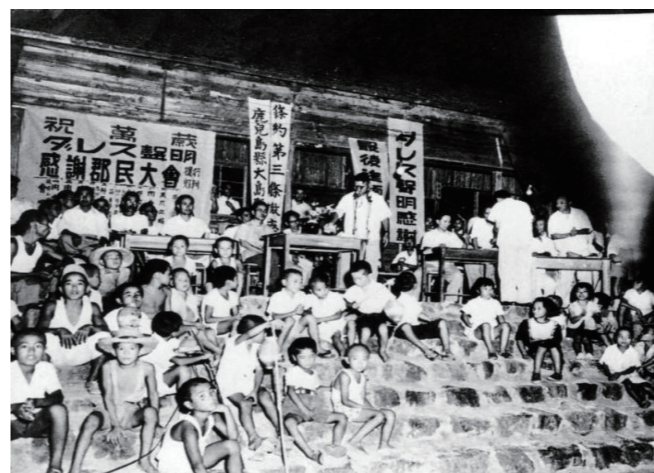


第48回

鹿児島県

人権・同和教育研究大会

奄美群島日本復帰 70 年によせて



ダレス声明に感謝する郡民大会
 （名瀬小学校校庭）1953年8月9日
 【奄美市フォトライブラリー】

奄美群島は終戦後に日本から行政分離され、約8年間米軍に統治された。

1953年8月8日、米国のダレス国務長官は「（前略）平和条約第3条に基づいて奄美群島に関して有する権利を（中略）放棄する」と声明。これにより同群島は同年12月25日、日本に復帰した。

大会テーマ

差別の現実に深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう

とき 2023年8月8日（火）～9日（水）

ところ 宝山ホール（鹿児島県文化センター）他

参加費 2,500円（資料代含む） **学生は無料**（学生証提示必要）

署名活動や断食祈願など群島一丸となった復帰運動によって、1953年12月25日に日本復帰が実現した。

旧名瀬市議会は96年に同日を「日本復帰記念の日」に設定。毎年、行政と民間が一緒になって復帰運動の伝承を目的とした式典を開催している。



断食悲願の詩を朗読する子どもたち
 （名瀬小学校校庭）2018年12月25日
 【南海日日新聞 2018年12月26日】

第48回鹿児島県人権・同和教育研究大会のご案内

わたしたちは、子どもや親のおかれている現実に深く学びながら、豊かな未来を保障する確かな教育実践を重ねて参りました。しかし、子どもたちをめぐる状況はますます厳しくなっています。今年4月1日に施行された「子ども基本法」には「差別の禁止」「生命・生存及び発達に対する権利」「児童の意見の尊重」「児童の最善の利益」の4つの原則が規定されており、なお一層子どもたちについていねいに寄り添うことが今求められています。

差別のない人権文化に満ちた学校や社会の実現に向けて、県内各地でとりまかれている実践をもとに学び合う機会として、第48回鹿児島県人権・同和教育研究大会を開催いたします。

多くのみなさまのご参加をお願いいたします。

鹿児島県人権・同和教育研究協議会
会長 西 良 博

日程 8月8日(火)【全体会】 受付9:00～ 開会行事10:00～

9:00	10:00	10:50	11:50	13:10	14:20	16:00
受付	開会行事	基調	講演1	休息	講演2	講演3

講演1 「先生は、どうせぼくのこと怒ってるんでしょ！」 ～Aが安心して自分らしくいられるために～

南さつま市立加世田小学校 山口 愛さん

「支援学級に在籍している子どもは自分とは違う」と言った子どものことばから、なかまづくりを始めた報告者。子どものことばに、自分が子どもをどう見てきたのかを見つめ、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりにとりくんだ報告。

講演2 「奄美群島日本復帰70周年に思う」 ～日本復帰・復興・振興・振興開発、そして…～

奄美市立奄美博物館 元館長 久 伸博さん

奄美群島日本復帰70周年を迎えた今、体験者の高齢化にともなって、体験と記憶で歴史を語り継いでいくことは困難になってきており、今後は記録から学んでいかなければならない。

復興後、私たちの暮らしは便利になってきたが、利便性や効率性のために切り捨てたもの、失ったものはないだろうか？そのなかに大切なものがあるのではないだろうか？

講演3 「人の世に熱と光を」～水平社創立の思想に学ぶ～

水平社博物館 館長 駒井 忠之さん

「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と宣言し、1922年3月3日、水平社は創立された。「人間を尊敬する事によって自ら解放せん」と訴え、人間の尊厳と平等を求めた水平社創立の理念に学び、人権尊重社会を展望する。

第48回鹿児島県人権・同和教育研究大会 分科会一覧 (※報告順ではありません。)

8月9日(水)【分科会】 受付9:30～ 開会10:00～15:50

※9日(水)の受付は各分科会(分散会)会場で行います。

分科会	報告題 ※仮題を含む	報告者	分科会場
1 生き方を見つめ、 みがき合う学びを 「人権確立をめざす 保育・教育の創造」 分科会	「あのね、ゆうちゃんに『ここピカピカしてる』ってお話ししたよ」	薩摩川内市立川内小学校 流合 博美さん	宝山ホール 大ホール (1500人)
	講座 おとなが絶対に忘れたらあかんこと ～すべてはここから～	NPO法人 国際臨床保育研究所(奈良県) 勝山 結夢さん	鹿児島市山下町5番3号 地図A
	「おれ、人間だ！」 ～部落問題学習より～	伊佐市立大口小学校 濱口 智子さん	県立図書館 大研修室 (200人)
2 子どもたちとともに つながるぬくもりを 「自主活動・なかま づくり」分科会 <small>部落問題をはじめとする さまざまな人権問題の解決 をめざす保育・教育内容を どう創りだしているかを交 流する</small>	「いやな顔の方の『かわいそう』」 ～「かわいそう」をのりこえる人権学習を～	肝付町立国見小学校 若林 布美子さん	鹿児島市城山町7番1号 地図C
	「奄美の人たちの力強い行動を知って、 『奄美に生まれてよかった』と思うほど誇りに思えた」 ～奄美の復帰運動を学んで～	奄美市立芦花部中学校 野口 淑子さん	鹿児島県 歴史・美術センター 黎明館 講堂 (240人) 鹿児島市城山町7番2号 地図B
3 子どもたちに 豊かな未来を 「進路保障」 分科会 <small>子どもたちの自立のために自 主的な活動や学習をどう保障 しているかを交流する</small>	「奄美ほこらしや」 ～島差別の学びを通じてクラスに与えたこと～	鹿児島市立鹿児島商業高校 中村 幸平さん	
	みんなの支えとなる「仲間づくり」とは	日置市立妙円寺小学校 鶴菌 紳太郎さん	鹿児島県教職員 互助組合会館 3階大会議室 (160人)
4 子どもたちが未来を拓く ための進路・学力をどう保 障しているかを交流する	今、「わたし」にできることを ～チャレンジ会を通して～	伊佐市立菱洲中学校 山之内 佳代さん	鹿児島市照国町11番36号 地図D
	わたしにできることから	志布志市立香月小学校 新留 祐子さん	宝山ホール 第3会議室 (100人)
5 子どもたちが未来を拓く ための進路・学力をどう保 障しているかを交流する	ありのままに寄り添うということ	県立出水工業高等学校 上之園 祐人さん	鹿児島市山下町5番3号 地図A
	原点にもどる ～相談室に通う子どもたちにかかわって～	鹿児島市立坂元中学校 藤崎 俊博さん	宝山ホール 第6会議室 (90人)
6 人と人がつながる まちづくりを 「学習・啓発活動と 地域連携」分科会 <small>人権文化の創造をめざしてど んな学習・啓発活動にとりく んでいるかを交流する</small>	本校の人権・同和教育のとりくみについて ～加配として学んだことを活かして～	県立川内商工高等学校 田中 健司さん	鹿児島市山下町5番3号 地図A
	差別落書き事象発生以降の 本校におけるとりくみについて	曾於市立菱田小学校 和田 真太郎さん 大崎町教育委員会 社会教育課人権啓発員 入江田 吉文さん	国際交流センター 多目的ホール (200人)
	「ふるさとを誇りに」 ～にしのおもて文化財政の取組～	西之表市教育委員会 社会教育課文化財係長 (種子島開発総合センター-鉄砲館) 鮫島 斎さん	鹿児島市加治屋町19番18号 地図E

申し込みについて

- 申し込みは7月14日(金)からです。
- 各分科会(分散会)会場は、収容予定人数に限りがあります。ホームページ上の申し込みフォームから事前のお申し込みが必要です。詳細はホームページ上で確認してください。
- 参加申し込み完了の自動返信メールが参加引換券を兼ねています。2部印刷してください。

大会当日の受付について

- 1日めは、印刷した参加引換券と参加費(2,500円)を持参してください。大会資料と領収書をお渡しします。
- 2日めは、印刷した参加引換券と大会資料を受付に必ずご提示ください(1日めの資料預かりはありません)。
- 2日めのみ参加の方は参加費をお支払いください。